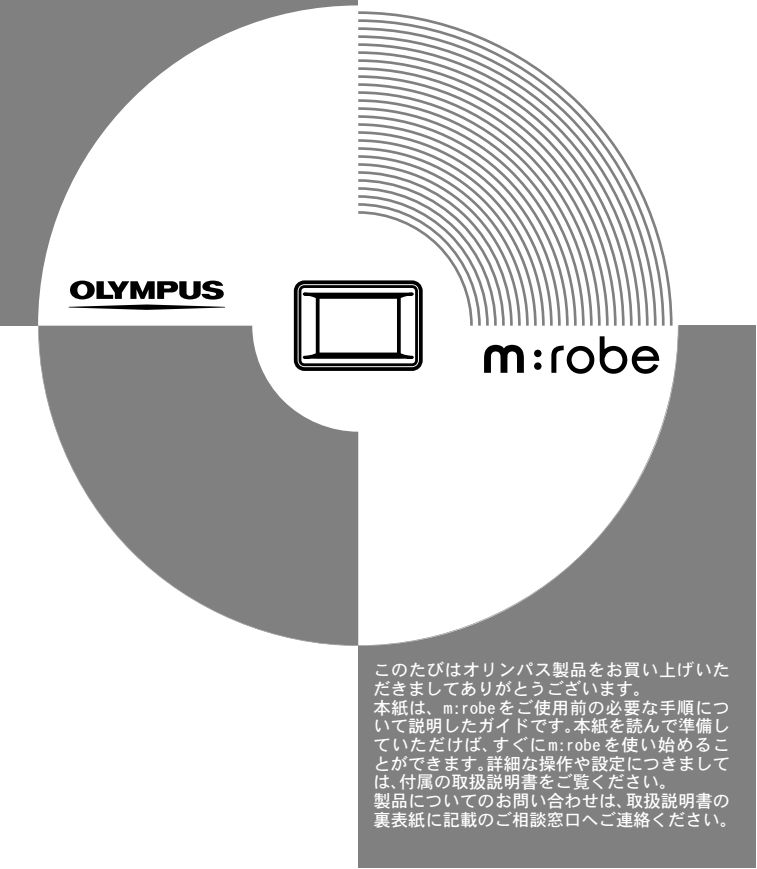
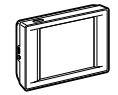
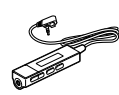
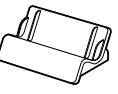
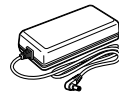
クイックスタートガイド

HDDモーションミュージックプレーヤー

m:robe MR-500i

このたびはオリンパス製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
本紙は、m:robeをご使用前の必要な手順について説明したガイドです。本紙を読んで準備していただけば、すぐにm:robeを使い始めることができます。詳細な操作や設定につきましては、付属の取扱説明書をご覧ください。
製品についてのお問い合わせは、取扱説明書の裏表紙に記載のご相談窓口へご連絡ください。

ユーザー登録のお願い

ユーザー登録していただきますと、製品に関する重要な情報をお知らせすることができます。
ユーザー登録はオンラインでできます。
付属のCD-ROMから音楽・画像管理ソフトm:tripをインストールすると、ユーザー登録画面が表示されます。「OK」をクリックすると、ユーザー登録ページが開き、登録できます。

箱の中身を確認する

- m:robe

- ヘッドホン

- リモコン

- クレードル

- 専用USBケーブル
- ACアダプタ

- 電源コード

- AVケーブル
- キャリングポーチ
- CD-ROM
- 取扱説明書
- クイックスタートガイド（本書）
- 保証書

商標について

- m:robeおよびm:tripはオリンパス株式会社の商標です。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標です。

J1-NG0474-01
YC0410

準備する

m:robeを準備する

ご注意

付属の音楽・画像管理ソフトm:tripをインストールする前に、m:robeをパソコンに接続しないでください。

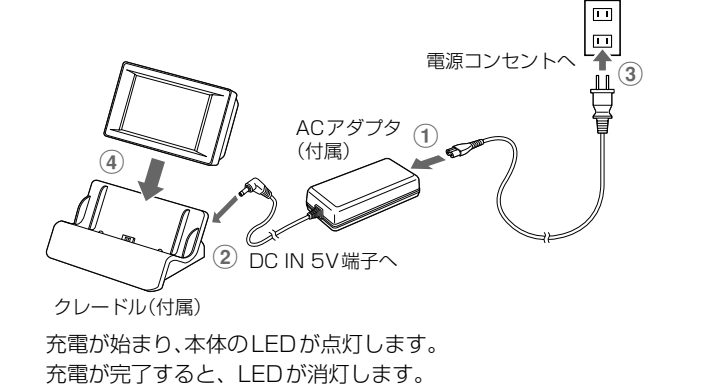
バッテリを充電する

① ACアダプタと電源コードを接続します。

② クレードルのDC IN 5V端子にACアダプタを差し込みます。

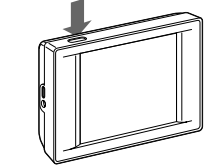
③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

④ 電源がオフになっていることを確認してから、m:robeをクレードルに取り付けます。

充電が始まり、本体のLEDが点灯します。
充電が完了すると、LEDが消灯します。

補足

- 完全に充電するには、約3時間かかります。
- 付属のACアダプタはDC入力5Vを指定するオリンパス専用製品です。

電源をオンにする

POWERボタンを押します。

電源をオフにするには

LEDが点滅するまで、POWERボタンを長押しします。

補足

- 電源をオンにした後POWER/HOLDボタンを押すと、ホールド機能がオンになり、画面が消灯して、タッチパネルが働かなくなります。ホールド機能を解除するには、再びPOWER/HOLDボタンを押してください。ホールド機能について詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。
- 音楽やスライドショー、リミックスなどの再生が停止した状態で10分間操作しないと、自動的に電源がオフになります（オートオフ）。再び電源をオンにするには、POWERボタンを押してください。

表示言語を切り替える

必要に応じて、画面に表示される言語を切り替えます。

1 HOME画面右下のをタッチします。
「m:robe設定」画面が表示されます。

2 「言語」をタッチします。
「言語」画面が表示されます。

3 （送る）と（戻る）を使用して、切り替えたい言語を選んでタッチします。

4 「OK」をタッチします。
「m:robe設定」画面に戻り、設定が完了します。

補足

設定を中止したい場合は、手順4で「CANCEL」をタッチします。

HOME画面に戻るには

画面右下のをタッチします。

日付と時刻を設定する

日付と画面左下に表示される現在時刻を設定します。

1 HOME画面右下のをタッチします。
「m:robe設定」画面が表示されます。

2 「日付時刻」をタッチします。
「日付」画面が表示されます。

3 （送る）と（戻る）を使用して、「年」、「月」、「日」を設定します。
「年／月／日」の順番を変更したい場合は、を繰り返しタッチします。

4 をタッチします。
「時刻」画面が表示されます。

5 （送る）と（戻る）を使用して、時、分を設定します。
24時間表示にしたい場合はをタッチします。

6 「OK」をタッチします。
「m:robe設定」画面に戻り、設定が完了します。

補足

設定を中止したい場合は、手順6で「CANCEL」をタッチします。

HOME画面に戻るには

画面右下のをタッチします。

m:tripを準備する

パソコンに必要なシステム構成

m:tripを使用するには次の動作環境が必要です。

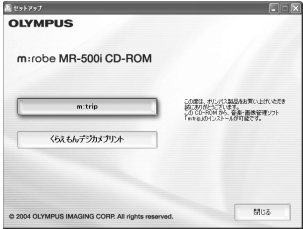
- OS: Windows 2000 Professional、Windows XP Professional/ Home Edition
- CPU: Pentium Ⅲ 500MHz以上
- RAM: 128MB以上(256MB以上を推奨)
- ハードディスク空き容量: 200MB以上(インストール時必要容量)
- USBポート: USB2.0/1.1 (USB2.0 High Speedを推奨)
- モニタ: 800×600ドット以上、65,536色以上(1,677万色推奨)
- CD-ROMドライブ
- Internet Explorer 6以上
- Windows Media Player 9以上

補足

OSがプレインストールされているパソコンのみ、動作対象となります。

音楽・画像管理ソフトm:tripをインストールする

1 パソコンを起動してCD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

右の画面が表示されます。

補足

上の画面が表示されない場合は、デスクトップ(Windows XPの場合は、タスクバーの[スタート]メニュー)の[マイコンピュータ]からCD-ROMのアイコンをダブルクリックして、[Launcher.exe]を起動してください。

2 [m:trip]ボタンをクリックします。

インストールウィザード画面が表示されたら、画面に出てくる説明に従って進んでください。

3 インストール完了画面で[完了]をクリックします。

m:tripのインストールが完了します。

インストール完了後、再起動を要求された場合は、パソコンを再起動してください。

m:tripを起動するには

デスクトップ上に作成されたm:tripのアイコンをダブルクリックしてください。

起動後、ユーザー登録画面でユーザー登録してください。

オンラインヘルプについて

m:tripの詳しい操作や説明については、画面上の[ヘルプ]からオンラインヘルプをご覧ください。

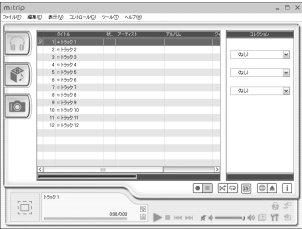
m:tripに音楽／画像を取り込む

音楽を取り込む

音楽CDをパソコンに挿入して、音楽を取り込むことができます(インポート)。

音楽CDからm:tripに音楽を取り込むときは、WMA形式で取り込まれます。MP3形式で取り込むことはできません。

1 音楽CDをパソコンに挿入します。

m:tripが自動的に起動して、右の画面が表示されます。

補足

m:tripが自動的に起動しない場合は、タスクバーの[スタート]メニュー、[(すべての)プログラム]、[OLYMPUS m-trip]から[m-trip]を起動してください。

2 画面に表示される[音楽CDからのインポート]ボタンをクリックします。

音楽の取り込みが始まります。

補足

- すでにパソコンに取り込んでいるWMA形式やMP3形式の音楽ファイルをm:tripにインポートすることや、音楽配信サイトで購入した音楽ファイルを取り込むこともできます。これらの操作方法について詳しくは、m:tripオンラインヘルプをご覧ください。
- Windows Explolerなどのその他のアプリケーションソフトを使用して音楽データ転送をしても、m:robeで音楽の再生はできません。m:robeへの音楽データの転送にはm:tripを使用してください。詳しくはm:tripオンラインヘルプをご覧ください。

画像を取り込む

m:robeで静止画を撮影して保存する以外に、すでにパソコンに取り込んでいる画像をm:robeに転送することができます。パソコンに取り込んでいる画像をm:robeに転送したい場合は、m:tripにインポートしてください。インポートのしかたについて詳しくは、m:tripオンラインヘルプをご覧ください。

m:tripからm:robeに音楽／画像を転送する

USB接続の設定を確認する

m:robeの「USB接続」が「PC」に設定されていることを確認します。

1 HOME画面右下のをタッチします。

「m:robe設定」画面が表示されます。

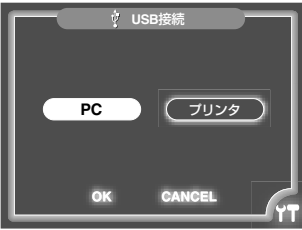
2 「USB接続」をタッチします。

「USB接続」画面が表示されます。

3 「PC」が選択されていることを確認します。

選択されていない場合は、「PC」をタッチします。

4 「OK」をタッチします。

「m:robe設定」画面に戻ります。

HOME画面に戻るには

画面右下のをタッチします。

パソコンに接続する

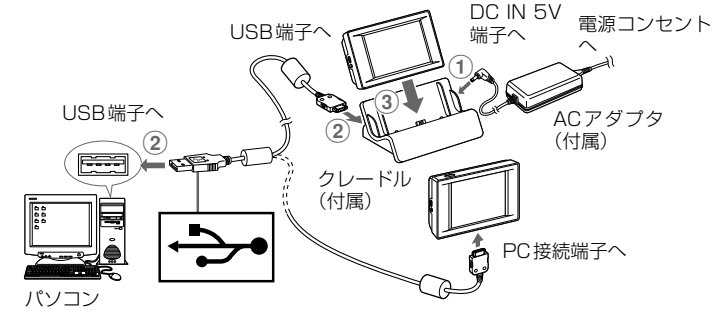
m:robeをパソコンに接続します。

① ACアダプタをクレードルに接続します。

ACアダプタと電源コードを接続し、ACアダプタをクレードルのDC IN 5V端子、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。

② パソコンとクレードルを、専用USBケーブルで接続します。

コネクタの矢印があるほうの面を下側にして、クレードルのUSB端子に接続します。

③ m:robeをクレードルに取り付けます。

補足

上の図のように、m:robe本体とパソコンを直接接続することもできます。その場合は、バッテリが充分に充電されているか確認してください。

ご注意

パソコンと通信中にm:robeの動作が停止すると、パソコンが誤動作したり、データが破損することがあります。パソコンと接続するときは、ACアダプタのご使用をおすすめします。

転送を開始する

m:robeをパソコンに接続すると、m:tripが起動します。

パソコンの画面右下の[同期]ボタンをクリックして表示される画面で、[開始]ボタンをクリックすると転送が始まります。転送中はm:robe本体のLEDが点滅します。

転送が完了すると、LEDが消灯して、m:robeのメッセージ画面が「ケーブルを抜かないでください」から「同期が完了しました　m:tripで取り外し処理を行ってください」に切り替わります。

補足

m:robeをパソコンに接続したとき、自動的にm:tripが起動しないように設定することができます。詳しくは、m:tripオンラインヘルプをご覧ください。

m:robeをパソコンから取り外す

1 m:robeに「同期が完了しました　m:tripで取り外し処理を行ってください」というメッセージ画面が表示されていることを確認します。

2 パソコンの画面の[m:robeの取り外し]ボタンをクリックします。

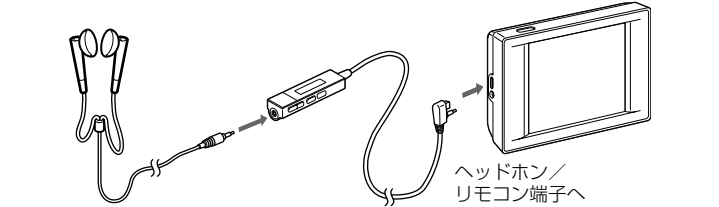
3 m:robeをクレードルから取り外します。

m:robe本体とパソコンを直接接続している場合は、m:robeから専用USBケーブルを抜いてください。

m:robeで音楽を聴く

ここでは、m:robeで音楽を実際に聴くまでの手順について説明します。

リモコンとヘッドホンを取り付ける

下の図のように、リモコンとヘッドホンを本体に取り付けます。

バッテリを確認する

m:robeの電源がオンになっていない場合は、POWERボタンを押して、電源をオンにします。

HOME画面左下に表示されるバッテリインジケータで、バッテリが充分に充電されているか確認しましょう。

バッテリインジケータ

バッテリインジケータの見かた

- バッテリは完全に充電されています。
- ／ バッテリが消耗しています。
- バッテリ残量がありません。充電してください。

音楽が転送されているか確認する

m:robeに音楽が転送されているか確認しましょう。

HOME画面でをタッチして、MUSIC画面を表示します。

右の画面が表示されます。

上の画面に曲のリストが表示されていれば、音楽は転送されています。

音楽を再生する

実際に音楽を再生してみましょう。

1 MUSIC画面の曲のリストの中から、∵(送る)と∴(戻る)を使用して、聴きたい曲を選んでタッチします。

タッチした曲がフォーカス表示されます。

2 ▶をタッチします。

曲の再生が始まります。

停止するには

❚❚をタッチします。

その他の操作やいろいろな機能について詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。